

# グローバルな視点で 日本のCSRの課題と可能性を考える ～人権、欧州、中国の最新スタンダードとは～

日時：2013年3月1日(金) 11:00～15:40

(受付開始:10:30 途中1時間昼休憩あり)

会場：関西学院大学 大阪梅田キャンパス 1405教室

大阪市北区茶屋町19-19アプローズタワー14階 阪急「梅田駅」茶屋町口改札口より 北へ徒歩5分。  
JR「大阪駅」御堂筋出口から徒歩10分、地下鉄御堂筋線「梅田駅」から徒歩7分、「中津駅」から徒歩4分 ※会場案内図:下図参照

主催：経済人コー円卓会議日本委員会  
株式会社シータス&ゼネラルプレス

【会費】3,000円  
(当日受付でお支払いください)

【定員】80名

会場案内図



詳細については関西学院大学ホームページ  
[http://www.kwansei.ac.jp/kg\\_hub/access/index.html](http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/index.html)  
をご確認下さい。

詳細およびお申込は下記をご覧ください。  
<https://pro.form-mailer.jp/fms/22a937eb38682>

<お問い合わせ>  
(株)シータス&ゼネラルプレス 黒井  
email:info@c-gp.com tel:03-6902-2007

ここ数年のCSRを取り巻くグローバルの状況を見ると、欧州と中国をはじめとする新興国は、それぞれの文脈を持ちながら、めまぐるしい進化や変化の渦中にあります。その中で日本企業の多くは、情報不足や発信力不足などにより、目標や方向性を見定めることができずにいるといえるでしょう。多くのCSR担当者は、国内外において今後どのような活動をしていくのが望ましいかがわからなくなっています。

今回のセミナーでは、昨年秋よりコー円卓会議日本委員会を中心に開催された「ニッポンCSRコンソーシアム 人権デューデリジェンスワークショップ」の報告を皮切りに、欧州スタンダードの根底に流れるサステナビリティという概念の捉え方や、中国での新スタンダードである「CASS-CSR2.0」の考え方など、グローバルの視点から日本のCSRの課題と可能性について講義します。

## 【講師】

◆石田 寛 (経済人コー円卓会議日本委員会事務局長)  
1966年東京都出身。成城大学経済学部卒業。日本興業銀行で市場ディーリング、企画部門等で勤務。  
2000年10月より経済人コー円卓会議日本委員会で活動し、2004年同会事務局長、2012年に専務理事兼事務局長。  
2005年より関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授。

◆下田屋 毅 (サステナビジョン 代表取締役)  
在ロンドンCSRコンサルタント。大手重工業会社に勤務、工場管理部にて人事・総務・労務・教育・安全衛生・労使交渉に携わる。新規環境ビジネス事業の立上を経験後渡英。英国イーストアングリア大学環境科学修士、ランカスター大学MBA。欧州と日本のCSRの懸け橋となるべくCSR・環境のコンサルティング会社「Sustainavision Ltd.」をロンドンに設立、代表取締役。

◆柳田 永二氏 (一般社団法人アジアコミュニケーション研究所 代表理事)  
中国内モンゴル師範大学文学部卒業。大手会社研究所勤務、フリー翻訳者を経て、有限会社英峰トランスレーションを設立し在日中国人向け情報誌「亜週時報」を創刊。中国GB5296シリーズの研究やCSR翻訳、ローカライズ研究の中で大手企業の中国への情報発信について業務を行う。  
2011年には北京にてGRIマスター資格を取得し、2012年より中国社会科学院CSR研究センターのCSR2.0を日本に紹介。

# 予定プログラム

※都合によりプログラムが変更される場合がありますので、予めご了承下さい。

10:30 受付開始

11:00 「日本企業40社との対話で導いた、業界別・重要な人権課題」

石田 寛

経済人コー円卓会議日本委員会 専務理事 事務局長  
関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科准教授

※昨秋より、企業CSR担当者40名、NGO、有識者で7回の議論を重ね、業界別に人権課題を整理しました。その報告と今後の展開について解説します。

12:00 「欧州CSRのトレンド・ビジネスと人権の取り組み」

下田屋 毅氏 サステナビジョン 代表取締役

※欧州の人権やサステナビリティなどの考え方を見直すことは、CSRスタンダードの根底を見直すことにつながります。欧州のCSR事情を中心に解説します。

13:00 昼食休憩 (お近くの飲食店を各自ご利用下さい)

14:00 「CASS-CSR2.0から読み解く、中国で評価されるCSRレポートとは」

柳田 永二氏 一般財団法人 アジアコミュニケーション研究所代表理事

※中国政府系調査期間である社会科学院が策定した中国CSRガイドラインCASS-CSR2.0の概要と、それを基準とした中国CSRランキング(外資系企業)をもとに解説します。

15:00 会場からの質疑応答・ダイアログ

モデレーター: 山吹 善彦

株式会社シータス&ゼネラルプレス  
CSR革新室アドバイザー

15:40 閉会

主催 経済人コー円卓会議日本委員会

株式会社シータス&ゼネラルプレス

東京都渋谷区桜丘町29-33-505  
<http://www.crt-japan.jp>

東京都文京区小日向4-5-16 ツインヒルズ茗荷谷  
<http://www.c-gp.com/>

切 り 取 り

「グローバルな視点で日本のCSRの課題と可能性を考える」 参加申込書

FAX: 03-6902-2138

企業・団体名

ご住所

TEL

FAX

参加者氏名

E-MAIL

## 【個人情報のお取り扱い】

セミナーお申し込みの際、お名前・会社名・部署名・メールアドレス・電話番号をお伺いいたします。下記個人情報の取り扱いに関する事項にご同意のうえ、お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

1. 個人情報保護管理者について

当社における「個人情報保護管理者」は、情報システムを担当する取締役です。なお、個人情報保護管理者へのご連絡につきましては、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

2. 個人情報の利用目的について

ご記入いただきました個人情報は、当セミナーの出欠確認、また弊社および当セミナー登壇者からのセミナー・各種ツールのご紹介など、今後のご案内のために利用させていただきます。上記以外では、本人のご同意がある場合または法令に基づく場合を除き、取得した個人情報を第三者に提供することはありません。

3. 開示対象個人情報※の開示等、および問い合わせ窓口について

ご本人からの求めにより、当社が保有する開示対象個人情報の利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加、または削除・利用の停止・消去(以下「開示等」といいます)に応じさせていただきます。開示等につきましては、下記「お問い合わせ先」にご連絡いただくか、当社HPをご覧ください。

4. 個人情報をご提供いただく際の注意事項

「お名前・会社名・部署名・メールアドレス・電話番号」はお申し込み必須事項です。正しくご提供いただけなかった場合は、当社からご連絡できないことがあります。

5. 個人情報の安全管理措置について

取得した個人情報につきましては、漏えい、滅失またはき損の防止と是正、その他個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。

※ 開示対象個人情報とは、「体系的に構成した情報の集合物を構成する個人情報であって、当社が、本人から求められる開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止、消去および第三者への提供の停止の求めのすべてに応じることができる権限を有するもの」を指します。

## 【個人情報に関するお問い合わせ先】

株式会社シータス&ゼネラルプレス 〒112-0006東京都文京区小日向4-5-16 ツインヒルズ茗荷谷

TEL: 03-6902-2001 受付時間: 10時~17時(土・日・祝日、および弊社指定休業日を除く)